



発信 No.2023-6
2023年4月28日
学校法人 大正大学

おうだい

5月13日(土)から19日(金) 「第十回すがも鴨台花まつり」を開催 ～四季折々の花でお釈迦様の生誕をお祝い～

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）では、5月13日（土）から5月19日（金）に「第十回すがも鴨台花まつり」を開催します。

本イベントは、お釈迦様の生誕をお祝いする「花まつり」として毎年開催しており、大学構内や周辺の地域を四季折々の花で飾ることで巣鴨の街並みに彩りを添えます。

5月13日（土）には、鴨台（おうだい）さざえ堂（※1）前広場で「花会式（※2）」を同時開催。法要を執り行う他、本学学生による御朱印净書も予定しています。



「第十回すがも鴨台花まつり」のポスター

本学では「種子屋通り（※3）としての巣鴨」の歴史や文化の認知復活に取り組んでおり、「すがも鴨台花まつり」はその取り組みの一つです。巣鴨の地がかつて種子屋通りとして賑わっていたことになんて花をきっかけとした街づくりをおこない、地域の魅力向上に貢献しています。

報道関係者の方々のご取材をお待ちしております。

【ポイント】

- ① 「すがも鴨台花まつり」は、お釈迦様の生誕を祝って大正大学で毎年開催しており、大学構内や周辺の地域を四季折々の花で飾ります
- ② 種子屋通りの記憶を再生する取り組みを通じて、地域アイデンティティーの醸成、地域の魅力向上に貢献しています
- ③ 5月13日（土）には「花会式」を同時開催します。法要を執り行う他、本学学生による御朱印净書も予定しています

1/2



2022年に開催した「第九回すがも鴨台花まつり」の様子

(※1) 鴨台さざえ堂…正式名称「すがも鴨台観音堂」。2013年に建立された八角・三層のお堂で、堂内の階段は上りと下りが交わらない二重螺旋式で三回巡ると最上階に達する特徴的な構造から、巻貝の「さざえ」に見立て、「鴨台さざえ堂」という通称で親しまれています。江戸時代中期に日本各地に造立されましたが、現在は数カ所にのみ現存するたいへん珍しいものであり、大正大学のシンボルとなる建物です。<http://ohdai-sazaedo.jp/index.html>

(※2) 花会式（はなえしき）…國家の繁栄と五穀豊穣、万民豊楽などを祈る行事です。

(※3) 種子屋通り（たねやどおり）…江戸時代から戦前まで、旧中山道を巣鴨から北上した所から滝野川三軒家（現：北区滝野川六丁目）の間は「種子屋通り」と呼ばれるほどたくさんの種苗問屋や販売店が立ち並ぶ街でした。「滝野川ゴボウ」や「滝野川ニンジン」など地域の名を冠した多くの伝統野菜の品種がありましたが、時代の移り変わりの中で種苗店は減少し、種子屋通りとしての歴史は忘れられつつあります。

【開催情報】

開催期間：2023年5月13日（土）から19日（金）

花の設置場所：大正大学構内（鴨台さざえ堂内・鴨台さざえ堂前広場・南門広場）

庚申塚商栄会フラワーポット

観賞可能時間：鴨台さざえ堂内 月曜～日曜 9:00～17:00

鴨台さざえ堂前広場、南門広場 月曜～土曜 8:00～19:00、日曜 9:00～19:00

庚申塚商栄会フラワーポット 時間指定なし

その他の：5月13日（土）は「花会式」を同時開催。法要及び本学学生による御朱印浄書を予定。

＜法要＞ 10:30～11:30（大正大学鴨台さざえ堂前広場）

＜御朱印浄書＞10:00～14:00（大正大学南門 東屋（あずまや））

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和2年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式HP：<https://www.tais.ac.jp/>

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課

取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3046/E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp

令和2年度
文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校
「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」